

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策（邦人被害事例）に、件数及び事例を掲載している。

(URL : <http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html>)

(2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は152件あり、その内スリが92件、置き引きが36件で、全体の84%を占めた。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 強盗発生件数：日本人の被害件数は5件報告されている。空港からパリ市内へ向かう高速道路上で、渋滞でタクシーが停止した際に窓ガラスを割られ、膝の上に置いていたバッグを奪われる事例が毎月数件報告されている。

(2) 殺人発生件数：日本人の被害事例は報告されていない。

(3) 強姦発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

邦人が巻き込まれたテロ事件の発生は認知されていないが、1月にはイスラム過激派に影響を受けた仏人の男らによる連続テロ事件が発生し、多数の死傷者が発生した。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知されていない。

5 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

6 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール（INSIDE）等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

(1) 1月の連続テロ事件に際し、緊急一斉通報メール（メルマガ登録者含む）を7件送信し、同内容をホームページにも掲載した。

(2) イスラム過激派組織のISILによる日本人とみられる人物の殺害を受けた注意喚起（広域情報）

(3) ISIL 構成員によるテロを扇動する映像の発出に伴う注意喚起（スポット情報）

(4) ソマリアのイスラム過激派組織によるテロの脅威に対する注意喚起（広域情報）

(5) ISIL から帰還した戦闘員によるテロの潜在的脅威に関する注意喚起（広域情報）

(6) 毎月の犯罪被害事例を大使館ホームページに掲載しメルマガでも配信